

令和
元年度
後期

KURASHIKI Music Academy 2019

倉敷音楽アカデミー

開催のご案内

受講資格 本アカデミーはプロの音楽家の講師による上級者向けの市民公開講座です。各楽器の勉強をされている方なら、どなたでもご参加いただけます。

部門と講師（裏面参照）

- ・第 50 回 ピアノ・伴奏法部門（室内楽も可） 講師：岩崎 淑（元桐朋学園大学院大学教授）
- ・第 51 回 ヴァイオリン部門（室内楽も可） 講師：漆原 啓子（桐朋学園大学音楽学部特任教授）
- ・第 48 回 チェンバロ部門（室内楽も可） 講師：岩淵 恵美子（沖縄県立芸術大学講師他）

受講費 ・ピアノ・伴奏法及びヴァイオリン部門：1 回 50 分 10,000 円（3 名以上の室内楽 = 20,000 円）
・チェンバロ部門：1 回 50 分 10,000 円（4 名以上の室内楽 = 20,000 円）

* 当日受付でお支払いください。

★聴講は各部門とも無料です（申込不要／入退場自由）

開催場所（倉敷市芸文館内）と日時 * 日時は諸般の事情により変更されることがあります。

- ・ピアノ・伴奏法部門（第 1 練習室） **令和元年 10 月 12 日（土）・13 日（日） 両日とも 10：00～18：50（各 8 枠）**
- ・ヴァイオリン部門（第 2 練習室） **令和 2 年 1 月 4 日（土）・5 日（日） 両日とも 10：00～19：50（各 8 枠）**
- ・チェンバロ部門（アイシアター） **令和 2 年 1 月 17 日（金）・18 日（土） 両日とも 10：00～19：50（各 8 枠）**

お申込み及びお問い合わせ先 ⇒ 下記 QR コードからスマートフォン等でアクセスし申し込みください。

〒710-0052 岡山県倉敷市美和 1-13-33 アルスくらしき「倉敷音楽アカデミー」係
TEL：086-434-0505 FAX：086-434-6088

申込締切 8月30日（金）（ピアノ） 10月31日（木）（ヴァイオリン・チェンバロ）

- * 申込多数の場合は、抽選で受講者を決定させていただきます。
- * 受講日の 2 週間前までに、申込者全員に決定したプログラムをお送りします。

受講申込フォームアクセス QR コード（全部門共通）

※ PC の場合はアルスくらしきのホームページ（<https://arsk.jp/>）からお申込みください。

※ FAX での申し込みを希望の方は上記お問い合わせ先にご連絡ください。



【注意事項】

- ① 2 名以上でご参加の場合は、代表者 1 名がお申込みいただけますが結構です。ただし、フォームにメンバー全員のお名前をご記入ください。
- ② 備考欄に受講可能な時間帯全てのご記入をお願いします。「○日はいつでも」「○日 ■時～▲時」等
- ③ 申込多数の場合は、受講できないまたは 1 枠のみの受講となることがあります。
- ④ **1 名での受講は 1 枠に限らせていただきます。**（チェンバロ部門）

講師紹介

岩崎 淑 (ピアノ・伴奏法) Shuku IWASAKI

倉敷出身。桐朋学園およびジュリアード（米）キジアーナ（伊）各音楽院で学ぶ。ミュンヘン国際コンクールの「チェロとピアノ二重奏部門」で第3位。ブダペスト、チャイコフスキー両国際コンクールで伴奏者特別賞。キジアーナ音楽院でR・ブレンゴラ教授と共に室内楽クラスを担当する。「ミュージック・イン・スタイル」を主宰し芸術祭賞受賞。ノルウェー王国功労勲章叙勲。福武文化賞受賞。高松国際ピアノコンクール審査委員長。著書『アンサンブルのよこび』『ピアニストの毎日の基礎練習帳』『楽興の瞬間』（春秋社）『音楽さえあれば』（吉備人出版）等多数。各社よりCD多数リリース。元桐朋学園大学院大学教授。現在、くらしき作陽大、尚美学園、武庫川女子大客員教授。国際音楽祭ヤング・ブラハ会長。

伴奏法のレッスンについて

ヴァイオリンやチェロや声楽とのアンサンブルにおいて伴奏パートを弾くための、細かい指使いやペダリングなどを指導します。

現時点で相手がいなくても、伴奏のテクニックを身につけることによって、ピアノを学ぶ人に必要な伴奏の仕方が分かり、いざアンサンブルをする時に役立ちます。もちろんパートナーと一緒にいらっしゃっても結構です。レッスンを希望する方は学びたい曲のピアノパート譜を持参してください。個人レッスンの合間には、伴奏に関するエピソードや心得なども、講師の経験を踏まえながらお話しします。

漆原 啓子 (ヴァイオリン) Keiko URUSHIHARA

第8回ヴィニャフスキ国際コンクールに最年少（18歳）で参加、日本人初の優勝を飾る。東京藝大入学と同時に演奏活動を開始。ハレー弦楽四重奏団の一員として民音コンクール室内楽部門で優勝。齋藤秀雄賞受賞。「倉敷音楽祭」を含む多数の国内、国外の主要音楽祭に出演。協奏曲のソリストや室内楽、リサイタルなど国内外で高い評価を得る。2016年デビューから35周年を迎え、2017年にはヤコブ・ロイシュナーと「モーツァルト：ヴァイオリンとピアノのための作品全集」をリリースし、レコード芸術特選盤に選ばれる。各社より多数のCDをリリース。桐朋学園音楽大学音楽学部特任教授、国立音楽大学客員教授。

岩淵 恵美子 (チェンバロ) Emiko IWABUCHI

上野学園大学音楽学部卒業後ベルギー王立モンス音楽院をプルミエ・プリを得て卒業。チェンバロをR・コーネン、室内楽をW・クイケンに師事。第5回古楽コンクール（チェンバロ部門）最高位入賞。ピアノの前身「フォルテピアノ」の演奏・指導でも高評価を得る。放送や録音でも活躍。「倉敷音楽祭」のシリーズ企画「チェンバロのある風景」でのソリストや通奏低音奏者としても好評を博す。沖縄県立芸術大学講師。



アルスくらしき
<http://arsk.jp/>

公益財団法人 倉敷市文化振興財団
〒710-0052 岡山県倉敷市美和1丁目13番33号
TEL:086-434-0505 FAX:086-434-6088